



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2024年11月8日

上場会社名 株式会社ソルクシーズ 上場取引所 東
コード番号 4284 URL <https://www.solxyz.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋山 博紀
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 甲斐 素子 TEL 03-6722-5011
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	11,691	△1.4	561	△37.8	605	△35.4	330	△48.7
2023年12月期第3四半期	11,859	16.1	901	32.6	937	33.6	644	75.0

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 372百万円 (△45.7%) 2023年12月期第3四半期 685百万円 (41.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	13.60	13.59
2023年12月期第3四半期	26.49	26.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第3四半期	11,961	8,303	62.6	307.52
2023年12月期	11,929	8,241	62.3	305.55

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 7,483百万円 2023年12月期 7,431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年12月期	—	0.00	—		
2024年12月期（予想）				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,200	2.0	1,000	△12.7	1,000	△16.8	500	△33.6	20.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) 株式会社エフ、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	26,820,594株	2023年12月期	26,820,594株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	2,487,004株	2023年12月期	2,498,968株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	24,325,650株	2023年12月期3Q	24,319,566株

(注) 「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」は、株式給付信託(J-ESOP)制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善および堅調な企業収益を背景に、一部に足踏みがみられるものの緩やかに回復しました。国内IT投資においても、人手不足の深刻化やデジタル化の進展などを受けて、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）や業務改革、生成AI等を利用した新たなデジタルサービスの創出など、ITを通じた経営改革への取り組み需要は今後も続く一方、中東情勢の長期化に伴う景気の下振れリスクがあるなど先行き不透明な状況にあります。

このような中、当社はDX関連を中心に長期・優良案件の確保及びその着実な遂行に努めることと並行して、システムエンジニア増強に向けた新卒採用および教育への注力、生成AI等ソリューション開発に投資をした結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比1.4%減の11,691百万円となりました。セグメント事業別の外部顧客への売上高の状況は、次の通りです。

- ①ソフトウェア開発事業は、銀行、その他産業向けなどが増収となりましたが、クレジット、生損保、情報機器販売が減収となり、同2.0%減の8,795百万円となりました。
- ②コンサルティング事業は、連結子会社におけるエッジコンピューティング系（組込系）が増収となり、同9.1%増の1,038百万円となりました。
- ③ソリューション事業は、連結子会社における自動車教習所向けソリューション業務が減収となり、同3.9%減の1,857百万円となりました。

損益面につきましては、ソフトウェア開発事業での外注費やコンサルティング事業での開発投資などの増加により、売上総利益は同7.6%減の2,648百万円となりました。販売費及び一般管理費は、人件費・研修費の増加など人的投資を継続した他、M&Aに伴う支払手数料およびのれん償却などの増加により同6.3%増の2,087百万円となりました。

これらの結果、営業利益は同37.8%減の561百万円、経常利益は同35.4%減の605百万円となりました。特別利益では前期計上した投資有価証券売却益の剥落等があり、親会社株主に帰属する四半期純利益は同48.7%減の330百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は7,663百万円となり、前連結会計年度末に比べ128百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は4,298百万円となり、前連結会計年度末に比べ160百万円増加いたしました。これは主に、連結子会社の取得によりれのんが増加したほか、繰延税金資産が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は11,961百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,920百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が増加したほか、下半期の賞与引当金が増加したことによるものであります。

固定負債は737百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は3,658百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は8,303百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は62.6%（前連結会計年度末は62.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年2月9日の「2023年12月期決算短信」で公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,871,500	4,572,757
受取手形、売掛金及び契約資産	2,527,329	2,630,640
商品及び製品	225,173	211,441
仕掛品	365	17,770
原材料及び貯蔵品	4,513	6,223
その他	162,996	224,821
貸倒引当金	△56	△22
流動資産合計	7,791,823	7,663,632
固定資産		
有形固定資産	582,004	607,689
無形固定資産		
のれん	129,099	175,100
ソフトウェア	1,220,123	1,204,822
その他	1,984	1,947
無形固定資産合計	1,351,207	1,381,870
投資その他の資産		
投資有価証券	1,154,505	1,148,372
繰延税金資産	576,454	684,081
その他	473,531	476,132
投資その他の資産合計	2,204,491	2,308,585
固定資産合計	4,137,704	4,298,145
資産合計	11,929,528	11,961,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	653,662	558,009
契約負債	348,760	391,186
短期借入金	360,000	760,000
1年内償還予定の社債	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	247,000	200,440
未払法人税等	350,236	168,868
賞与引当金	—	298,609
その他	902,253	533,705
流動負債合計	2,861,912	2,920,819
固定負債		
社債	—	25,000
長期借入金	200,850	58,020
株式給付引当金	34,294	35,357
退職給付に係る負債	349,090	360,657
役員退職慰労引当金	222,247	239,545
その他	19,484	18,921
固定負債合計	825,966	737,502
負債合計	3,687,878	3,658,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,500	1,494,500
資本剰余金	2,239,827	2,239,827
利益剰余金	4,147,903	4,184,964
自己株式	△722,981	△718,519
株主資本合計	7,159,249	7,200,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	294,183	306,219
為替換算調整勘定	—	952
退職給付に係る調整累計額	△21,908	△24,940
その他の包括利益累計額合計	272,275	282,231
非支配株主持分	810,123	820,453
純資産合計	8,241,649	8,303,456
負債純資産合計	11,929,528	11,961,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	11,859,113	11,691,600
売上原価	8,993,553	9,042,719
売上総利益	2,865,560	2,648,881
販売費及び一般管理費		
役員報酬	371,553	378,969
給料及び手当	596,760	590,251
賞与	56,371	60,000
賞与引当金繰入額	42,997	53,107
役員退職慰労引当金繰入額	18,053	17,842
退職給付費用	24,795	25,590
法定福利費	129,940	135,944
地代家賃	47,133	60,574
支払手数料	205,550	228,033
のれん償却額	7,908	21,662
その他	462,900	515,788
販売費及び一般管理費合計	1,963,966	2,087,764
営業利益	901,593	561,116
営業外収益		
受取利息	6,184	8,361
受取配当金	7,512	37,524
デリバティブ評価益	5,395	7,755
投資事業組合運用益	10,452	—
補助金収入	6,524	12,675
その他	5,488	7,554
営業外収益合計	41,557	73,870
営業外費用		
支払利息	5,636	5,716
投資事業組合運用損	—	21,948
その他	134	1,892
営業外費用合計	5,771	29,557
経常利益	937,378	605,430
特別利益		
投資有価証券売却益	119,897	—
特別利益合計	119,897	—
特別損失		
固定資産除却損	6	744
投資有価証券評価損	942	—
特別損失合計	949	744
税金等調整前四半期純利益	1,056,327	604,686
法人税、住民税及び事業税	445,961	341,810
法人税等調整額	△56,481	△99,439
法人税等合計	389,479	242,370
四半期純利益	666,847	362,315
非支配株主に帰属する四半期純利益	22,662	31,579
親会社株主に帰属する四半期純利益	644,185	330,736

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	666,847	362,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,503	12,035
為替換算調整勘定	—	952
退職給付に係る調整額	4,826	△3,032
その他の包括利益合計	18,330	9,955
四半期包括利益	685,178	372,270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	662,515	340,691
非支配株主に係る四半期包括利益	22,662	31,579

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第43号 2022年8月26日 企業会計基準委員会)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	コンサルティング 事業	ソリューション 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	8,973,455	952,471	1,933,185	11,859,113	—	11,859,113
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,973,455	952,471	1,933,185	11,859,113	—	11,859,113
セグメント間の内部売上高 又は振替高	56,273	28,878	194,100	279,252	△279,252	—
計	9,029,729	981,350	2,127,285	12,138,365	△279,252	11,859,113
セグメント利益又は 損失(△)	668,151	65,539	△104,191	629,499	272,093	901,593

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去279,252千円、のれんの償却費△7,158千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	コンサルティング 事業	ソリューション 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	8,795,589	1,038,721	1,857,290	11,691,600	—	11,691,600
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,795,589	1,038,721	1,857,290	11,691,600	—	11,691,600
セグメント間の内部売上高 又は振替高	181,507	27,135	243,400	452,042	△452,042	—
計	8,977,096	1,065,856	2,100,690	12,143,643	△452,042	11,691,600
セグメント利益又は 損失(△)	412,731	68,820	△351,002	130,548	430,567	561,116

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去452,042千円、のれんの償却費△21,474千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間において、株式会社エフの株式を新たに取得し、連結の範囲に含めたことに伴い、「ソフトウェア開発事業」セグメントにおいてのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、67,663千円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	282,314千円	305,254千円
のれんの償却額	7,908千円	21,662千円